

# 2019年度 校長室通信

4月号  
生比奈小学校

平成31年度が始まりました。着任式・始業式、入学式ともに天候に恵まれ、まさに春爛漫の中で、厳粛に執り行うことができました。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。日々の学校生活をとおして、心身ともにたくましく成長できるよう、個に応じた指導を充実していきたいと考えています。

さて、昨年同様、今年度も次の3点を柱にした学校経営に努める所存です。

## ① 楽しい学校をつくる

子どもたちは、起きている時間の大部分を学校で過ごします。その学校へ通うのがつらい、悲しいのは子どもたちにとって不幸だと考えています。一人一人の子どもにとって、魅力ある学校をつくっていかねばなりません。保護者の皆さまからは、「明日も通わせたい」「生小でよかった」と思えるよう信頼される学校づくりに努めます。この目標達成に向け教職員が一丸となって教育活動に取り組みますが、全ての子どもにも楽しい学校づくりのために力を発揮してもらいたいし、保護者の皆さまにも温かいご支援を賜りたいと思っています。

## ② 命を大切に子どもを育てる

生命尊重の教育をこれまでも展開してきましたが、さらに充実させます。道徳科の授業等でも「命の大切さ」を学習しますが、様々な機会を捉えて「命の大切さ」に関する指導を徹底したいと思います。また、子どもたちを取り巻く環境は、決して安全とは言えない現状があります。学校前の道路をスピードを出して走っている車をよく見かけます。近隣地域からは不審者情報も聞かれます。子ども自身が安全に対する意識を高めるとともに、教職員、保護者、地域の方々、関係機関が連携して子どもを守る体制の充実にも努めなければなりません。本校では、全ての子どもが安全で安心して学校生活を送れるようにします。

## ③ 感謝の気持ちを育てる

昨年度も、朝会等で「感謝の気持ち」についての話をしました。「今の自分があるのは、自分だけの力ではない」ことを、発達段階に応じて理解してほしいと願っています。友だちと仲よくしたり、家族、先生、地域の方々をはじめ周りの人に感謝する気持ちを高めたりすることは、学校や社会という集団の中で生きていくうえで欠かせないことと考えています。さらには、毎日食べている食物にも命があり、それを頂いているんだということを理解し、感謝する気持ちをもってほしいと思っています。

保護者の皆さま、残り少ない平成の日々も、そしてこれからやってくる令和の日々も、生小教育の推進のため、ご理解とご協力くださるようお願い申し上げます。



着任式の様子



入学式の様子